

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 2月 5日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉建屋地下1階北東エリアにおいて、運転員の現場巡視点検時に、発電所ルールに基づく仮置き表示がされていないバッテリーが充電されていることが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、当該バッテリーは正規の仮置き場所へ移動し、今後仮置き場所以外で充電する際は表示を取り付けるよう注意喚起を実施。	G III	2月1日
2	1号機	水処理建屋消火系圧力調整用消火ポンプ(B)出口配管排水弁において、シート部に漏えい(非放射水性水)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、消火ポンプ(A)が運転可能なため、消火系の機能に影響はない。	G III	2月2日
3	3・4号廃棄物処理設備	中操制御室制御盤において、警報テスト実施時に、警報表示窓の故障(3号機「R/B付属棟OD サンプA液位高/低」警報ランプの不点灯)が認められたため、当該警報を点検・修理。 なお、当該警報は予備の警報表示窓にケーブルを入れ替えたため、監視可能であることから系統機能に影響はない。	G III	2月4日